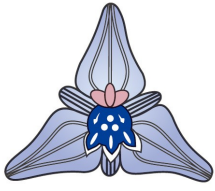


金山校だより



誇り
ある

青春

〒999-5402

山形県立新庄南高等学校金山校

Tel 0233-52-2887

Fax 0233-52-3575

E-mail ykaneyama

@pref.yamagata.jp

さよなら、パコ先生！！ 3年間ありがとう

3年間、金山校所属の外国語指導助手(ALT)として勤務された、ジョシュア・パコ先生が、県教育センターへ転勤となりました。金山での思い出を書いていただきました。

行ってきます。

ジョシュア・パコ



当時、私は金山町をこんなに好きになるとは思わなかった。

金山に来たのが昨日のことのような気がする。

2017年7月23日の昼にスーツで新幹線を新庄で降りて、蒸し暑いねと思いつつながら金山に向かっていた。その時は、私は大丈夫なのか、ここに一人で暮らしていけるのか、友達ができるのか、言葉は通じるのか、と緊張感と興奮の気持ちでいっぱいだった。

金山三峰を見て癒され、見渡す限りの田んぼ、町を通して流れている川の音、杉の香り、町民の笑顔などをはつきり覚えている。ここは以前夢で見たことがあるような場所だと感じた。最初から私の「第二の故郷に帰ってきた」と思ったのだ。

あつという間に3年間が経つた。金山を離れることを考えると寂しくならずにいられない。金山に暮らすのは毎日とても楽しい。金山に来てからは、雪・スキー・スノーボードを初めて経験したり、金山祭りに参加したり、相撲をしたり、琴を習ったり、金山に住むほとんどのすべての学生に英語を教えたりした。他には、金山の人々も最初から温かく歓迎してくれ、オーストラリアで体験できないことをさせてくれた。例えば、金山で食べた好きな料理は、びつくりするかもしれないが、納豆汁と芋煮とラーメンだ。人生の中で最高の食べ物の一つだと思う。

何よりも、私の最高の思い出は、学校に皆と一緒にいることだ。落ち込んだ時、学校に行くと生徒と話したり笑ったりすることで力をもらった。金山の生徒は、面白くて優しくして礼儀正しい。生徒が成長するのを見て誇りに思い、感謝している。先生たちにも感謝の気持ちでいっぱいだ。いつも支えてくださり、私の変な日本語を我慢してくださり、感謝している。皆がすごく優しいからこそ、次の職場に異動するのが怖い。金山のペースに慣れているから新しい職場に慣れないかもしれない。

私は人生の次の冒険に出る時、最後に上台坂を上げて、車の窓から大好きな金山三峰と田んぼを見て、皆と作った思い出を笑顔で振り返る。いつ帰ってくるかわからないが、車から私の第二の故郷に一言を大声で叫ぶ。行ってきますー！



【金山まつり参加】(内町若蓮)

At the time I didn't know how much I would fall in love with Kaneyama.

It honestly feels like only yesterday that I came to Kaneyama.

On the 23rd of August, 2017, while I was thinking "wow its really hot today", I hopped off the train in my full suit and made my way to Kaneyama for the first time. At that time, I was full of excitement and nerves. Will I be ok? Can I live here all by myself? Can I make friends? Will my Japanese make sense?

I clearly remember the smiles of the people, the scent of cedar, the sound of the rushing water through the town, the never-ending rice fields and looking at the Kaneyama Mountains and feeling relieved. It had felt as though I wasn't coming to a new place, but coming home. It was like Kaneyama had already been my second home all along.

All of a sudden, three years have passed and I can't help but feel sad when I think about leaving Kaneyama. Living in Kaneyama has been so much fun. Since coming to Kaneyama, I experienced my first snow, ski, snowboard, participated in the Kaneyama festival, did sumo, learnt Koto and I have taught majority of the children living here. Other than that, I have experienced many things that I couldn't in Australia and have been welcomed warmly from the beginning by everyone. For example, my favorite food that I ate in Kaneyama, which may surprise some people, is "Natto Jiru", "Imoni" and "Ramen". Honestly, they are like the best foods I have had in my entire life.

Above all else, my greatest memory is being together with everyone at school. When I felt down, I would go to school, talk with the students and laugh. They would always give me strength. The students of Kaneyama are funny, nice and extremely polite. I am very proud to have watched the students grow up and I am very thankful for the opportunity. I am also extremely grateful to all the teachers that I had the pleasure to work with. I am grateful for their support and thankful for how much they put up with my Japanese. Everyone is so extremely nice that moving to a new workplace is quite scary. I have become so used to living at a Kaneyama pace that I may not get used to my new job.

Now, as I depart on my next journey in life, I will climb the Kaneyama Mountains for the last time, look out over the beautiful rice fields and the mountains I have grown to love, and look back on all the fond memories that I have made with everyone. I don't know when I will return, but to my second home time, I will shout out from car window, "行ってきます"

学校生活の様子

◎前期生徒会執行部より

前期生徒会長 柿崎 勇騎

私は令和元年度の後期から生徒会長として活動してきました。生徒会長になって最初の大きな仕事はマラソン大会の選手宣誓です。とても緊張しましたが、噛まずに言えたので良かったです。その他にも、生徒総会・集会などと、人前で話すことが増えました。新型コロナウイルスの影響で、多くのイベントが中止となってしまいましたが、生徒会執行部でまた、明るい学校にするために活動してきました。小さい頃、人前に立っただけで泣いていた私が生徒会長を務めました。どういう風の吹き回しなのでしょう。とても良い思い出になりました。ありがとうございます。



前期応援団長 伊藤 悠希

今年一年は、新型コロナウイルスの影響でたくさんの行事が消えてしまい、あっという間に時間が過ぎてしまいました。私の応援団長としての大仕事である高校総体の壮行式が無くなってしまったのは、とても残念でした。しかし、その他の応援や挨拶運動でもたくさんの経験を積むことができたと思います。自分への挑戦として続けてきた応援団としての活動は、充実していたと言えます。団長になってから手厚くサポートしてくださった先生や団員の皆さんにはとても感謝しています。



生徒会立会演説会

9月に、現在の生徒会執行部の任期が満了となることをふまえ、8月28日に、生徒会立会演説会が行われました。今年は、2年次のインターンシップが、例年より、2カ月遅く、9月初めに予定されているため、立会演説会はこの時期に行われることとなりました。生徒会長、議長、応援団長に立候補した2年次の3名の立候補者と、それぞれの責任者、推薦者が、全校生徒の前で演説を行いました。その後、信任投票が行われ、3人の立候補者が、信任を得て、後期の生徒会役員に当選いたしました。



新役員

生徒会長	佐藤 朱夏	(2年)
議長	須賀 天音	(2年)
応援団長	柿崎 陽士	(2年)

2年生の激励の様子



3年生 進路激励会

8月26日、進学・就職等のそれぞれの進路に向かって試験に臨む3年次生を激励する「進路激励会」が行われました。進路課・教頭の激励のあと、後輩たちからの激励や、3年代表の決意表明が行われました。今年は、就職試験の日程が一月遅くなるなど、例年と違う状況の中ですが、それぞれの進路に向けて、決意を新たにしました。

就職等のそれぞれの進路に向かって試験に臨む3年次生を激励する「進路激励会」が行われました。

編集後記

パコ先生は、常に、日本語や漢字、日本の文化を学ぶ姿を見せてくれました。金山町と金山校への熱い思いを書いていただきました。今後のご活躍を祈念いたします。(教頭)

インターンシップ(2年)にご協力頂き、ありがとうございました。



クリタ園芸 様



シェーンズハイム金山 様



広域事務組合消防本部 様

9月1日〜4日の4日間、2年次のインターンシップを実施いたしました。例年、インターンシップ協力会の企業・団体の皆様から多大なご協力を頂いておりますが、特に、今年度は、新型コロナウイルスへの対応のため、例年以上に多くのご配慮を頂き、実施することができました。2年次生14名にとりて、貴重な体験となりました。ありがとうございます。写真でご紹介いたしました企業・団体様のほか、「金山コネクタ」・「金山ケミテック」・「星川建設」・「自衛隊新庄地域事務所」・「ファミリーハウスリーベ金山店」・「なかよし保育園」・「金山郵便局」・「グリーンバレー神室管理センター」(敬称略・順不同)様にインターンシップを受入れていただきました。ありがとうございます。11月に行われるインターンシップ協力会総会において、学習の成果を発表させていただきます。